

一般質問

問 小中学校のエアコン設置について？

答 ① 次年度の全学校一斉設置はハードルが高い



前川 文博 議員

問 ① 山之村小中学校のエアコン設計がされない。なぜか？② 気象庁は「暑

さの災害」とも表現した。災害と捉え来年度に間に合うように全学校設置はできないか？③ エアコンが稼働した場合、電気料はどれくらいの予想か？

◆ 清水教育委員会事務局長

答 ① 校舎の構造上、学

問 電力自由化への対応は？

答 競争入札による検討を進める

問 ① 飛騨市の年間電気料は？② 新電力のメリッ

トとデメリットは？③ 切り替えた場合の試算は？

◆ 東総務部長

④ 削減分で学校のエアコ

ン使用料を賄えないか？

問 飛騨宇宙科学館カミオカラボについて

答 3月27日に梶田先生を招きオープン

問 ① 8月末で工事が始

まっている。オープン

は大丈夫か？② 展示室は

自由に見ることができ

るか？③ 混雑時の待ち時

間の対応は。市街地への

誘導や散策マップなどの

◆ 御手洗理事兼企画部長

答 ① 当初予定通り2月

校全体を冷やす必要がある。別の方法を検討する。

② エアコンの必要期間が夏季の限定。実施設計を踏まえ設置個所の絞込みや優先順位をつける。スポットクーラーの試験導入も行う。③ 予想として1ヶ月1台1万663円。

トは新電力事業者の経営破綻。③ 削減の試算は次の通り。新電力では中電管内で17施設590万設290万円。4.9%。地域外大手電力会社では中電管内で18施設950万円。7.6%。④ 電気料の試算ができていないので、現時点で賄えると断定はできない。

末の完成。② 2名の市職員を配置し説明を行う。自由見学を基本としガイドツアーも考える。③ 入場整理券で対応。ガイドマップは観光協会と相談し作成する。④ 指定管理者決定後に具体的な協議検討する。⑤ 混雑による渋滞対策を2指定管理者と協議していく。

今回の定例会において、国へ提出することとなった意見書

小中学校における空調設備の設置促進に向けた財政支援の拡充を求める意見書

近年、地球温暖化等の影響により、全国的に夏の暑さが非常に厳しくなっている。

特に、本県では地形の影響もあり、本年7月には、月の半分を超える19日が猛暑日となったほか、40度を超える気温が観測されるなど、命の危険にさらされていると言っても過言ではない状況にある。

特に、児童・生徒が一日の大半を過ごす教室の室温に関しては、学習する環境としては極めて厳しい状況にあり、多くの学校で新学期が始まった9月になってもその暑さは収まらず、児童・生徒の学習意欲や集中力が低下するだけでなく、健康面にも多大な影響を及ぼしている。

このような中、各市町村では、児童・生徒の学習しやすい環境を確保するため、国の学校施設環境改善交付金も活用し、教室への空調設備の導入に取り組んでいるが、交付金は必要総額が確保されているとは言い難く、老朽化対策や耐震化など、従前から対応している課題に優先的に充当され、空調設備の設置を躊躇せざるを得ず、整備率は市町村間で大きく異なっているのが現状である。学校保健安全法に基づく学校環境衛生基準では、教室内の温度は「17℃以上、28℃以下であることが望ましい」とされており、この基準に照らせば、特に、義務教育の過程において、教育環境に格差が生じることはあってはならず、格差是正に向け、早急な対応が求められる。

よって、国においては、市町村における小中学校への空調設備の導入が着実に進められるよう、学校施設環境改善交付金の予算規模の大幅な増額等、財政支援を拡充するよう、強く要望する。

(提出先) 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 文部科学大臣 内閣官房長官 衆議院議長
参議院議長